

第9期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和7年度中間評価）

基本目標3 住み慣れた地域における生活の継続支援

評価項目	年間 目標値	中間 実績値	数値 達成度	事務局 総合評価
もーやっこサポート事業登録者数（累積）	105 人	66 人	△	B
	R6 中間評価	69 人	○	B
	目標値には未達。居住支援の住宅管理者が当事業の利用を促進しており、利用者本人及び周囲の安心に繋がっている。			
居住支援協議会を通じた住まいに関する相談件数におけるマッチング件数の割合	50%	54.5% 6 件/11 件	◎	A
	R6 中間評価	18% 4 件/22 件	△	C
	目標値達成。紹介できる居住物件の確保や死後事務、複雑な事例の増加に対し、どのように対処していくか検討していく必要がある。			

【 数値達成度（対目標値） 】

- ◎ 100%以上の達成度合
- 75%以上 100%未満の達成度合
- △ 50%以上 75%未満の達成度合
- × 50%未満の達成度合

【 総合評価（目安） 】

- A 優れた創意工夫等を行い、目覚ましい効果を上げることができた
- B 創意工夫等を行い、一定程度の効果を上げることができた
- C 課題解決に向け、改善に取り組んでいるが不十分である
- D 課題が解決されず、効果が上がっていない

総合評価

B

担当部署評価

もーやっこサポート事業登録者数について、生活を変えることなく、見守りができることを説明しながら利用促進を図るとともに、周知方法について再度検討していく。
居住支援協議会を通じた住まいに関する相談件数におけるマッチング件数について、各支援機関と連携を取りながら、居住に限らず相談者に寄り添い対応することを継続している。今後、増えていく事例に対し、どのように対処していくかも検討していく。

評価委員会評価

もーやっこサポート事業登録者数について、令和7年度の契約内容を見直し、事業は継続して実施していく予定であることを担当部署に確認した。

居住支援協議会を通じた住まいに関する相談件数におけるマッチング件数について、相談件数が11件程度であれば、居住支援協議会のマンパワー的にも対応できているように見受けられる。相談があった場合に紹介できる不動産についても開拓しながら、マッチングできるよう尽力してほしい。
--